



パブコメくん

フェイクだらけのエネルギー基本計画に あなたの声を

第5次エネルギー基本計画案が発表されました。しかし、その内容は、原発・石炭をベースロード電源とする従来路線のままであり、世界のエネルギーシフトの流れに全く逆行するものです。

民意無視

原発/石炭

回帰

でいいの?!

一つでも多くの声を届けることが
欠かせません。
このちらしを参考にぜひ一言でも、
あなたの声をお送りください。

たいへん!
パブコメ
書かなきゃ!



脱原発
ゆるキャラ
ゼロノミクマ

パブコメ提出方法

FAX 裏面に記入し

03-3501-2305 へ送信!

ウェブから

このページの意見募集フォームから投稿
(電子政府の総合窓口: 短縮URL)

<https://goo.gl/tdTYxQ>

石炭も
ダメだぞ!



アンチコールマン

6月17日 (必着)
までに
数万を超える声が必要
です。

民意無視のプロセス

- 原発推進派が多数を占める審議会でとりまとめ
原案がまとめられた総合資源エネルギー調査会基本政策分科会は18名の委員で構成され、座長をはじめ大半が原発を推進する立場を表明。
- 市民の声は無視。何のための「意見箱」?
経済産業省のHPにはエネルギー基本計画に対する「意見箱」が設置され、多数の市民や団体が原発ゼロを求める意見を提出していました。しかし、その声は全く無視されています。

原案の内容は?

- 非現実的だと批判され続けてきた2030年エネルギーミックス (原発20~22%、再エネ22~24%、石炭26%、天然ガス27%) の”実現を目指す”とこれまでの計画を継承。
- 原発と石炭は、相変わらず「重要なベースロード電源」しかも、原子力は「長期的な」電源とし、石炭も「長期を展望」して活用するエネルギー源とするなど、未永く温存したい経済産業省の意向を新たに反映
- エネルギー転換・脱炭素化を目指した全方位での野心的な複線シナリオ!?
2050年に向けても再エネ、水素・CCS (つまり化石燃料)、原子力などの選択肢と可能性を残し、結局エネルギー転換や脱炭素の方向を目指していない。そして「より高度な3E+S」を評価軸とするなど、過去の既定路線を継承。
- 再エネは「主力電源」とは書いてるものの…
再エネは蓄電や水素などと組み合わせることを前提に「課題」を強調。これらのコスト検証に「脱炭素化システムコスト検証」という新たに追加された客観性のない指標を持ち出し、原発を最も安く見せるトリック。

<http://publiccomment.wordpress.com/>

リンク・詳細などこちら

制作: eシフト「市民が変えるエネルギー基本計画プロジェクト」(<http://ene-rev.org>)
問合せ: 気候ネットワーク東京事務所 (TEL:03-3263-9210 Email:tokyo@kiconet.org)
FoE Japan (TEL: 03-6907-7217 Email:info@e-shift.org)

第5次エネルギー基本計画策定に向けた御意見の募集について

[氏 名]	(企業・団体の場合は、企業・団体名、部署名及び担当者名)
[住 所]	
[電話番号]	
[FAX番号]	
[電子メールアドレス]	
[御意見]	
	<ul style="list-style-type: none">・ 該当箇所 (どの部分についての意見か、該当箇所が分かるように明記して下さい。) ・ 意見内容 ・ 理由 (可能であれば、根拠となる出典等を添付又は併記して下さい。)